

平成30年度 政務調査報告

佐々木 裕哲

平成31年2月14日～15日、熊本県水俣市へ増谷憲誠議員と環境モテッル都市の取組みについて、今後有田町の町づくり参考にたいと訪問しました。

水俣市を調査理由は、過去の公害、都市から平成4年環境基本条例を制定、環境モテッル都市を宣言。水、ごみ、食の物に気を付け、自然と共生する環境保全型都市づくりの取組みが、前述の有田町が行っている事業と比較して、各事業について説明を受けました。我が町は以前から、公害等の問題も無く、水質等は異なるが、基本的な目的は同じで、特別な事業は無かった様に思いました。

ごみの減量作戦は、分別収集や処理等は有田町の方が優れていました。又自然と共生するエコ環境保全町づくりも、有田町の方が取組みが優れています。

しかし、細部の事業については、この事は我が町にも取り入れたら
るべく、良くなるのでは無いかとか、勉強になる事が多々
あります。この事も今後望みかせる様に、設置として
勤めて行きたく思っています。

水俣市議会
議長 福 田 齊 様

和歌山県有田川町議会
議 長 殿 井 堯

行政視察研修の依頼について

初冬の候 貴会におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、このたび、当町議会議員が政務活動により御地を視察すべく計画いたしましたところ、快くお引き受けいただき誠にありがとうございます。
つきましては、下記の事項についてご教示いただきたくお願いいたします。
たいへんご多忙のところ誠に恐縮ですが、何分のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

＊記

日 時 平成31年2月14日(木)
午後1時30分から午後3時00分まで

参加議員 増 谷 憲 (ますたに けん)
佐々木 裕 哲 (ささき ひろあき)

計 議員2名、(随行員なし)

研修内容 ① 環境モデル都市づくりについて
② ごみ高度分別について
③ その他

連絡先：和歌山県有田郡有田川町大字下津野2018-4
有田川町議会事務局(担当：書記(班長) 裕(さこ))
電話 0737-52-2111(内線431)
FAX 0737-52-2198